

令和元年度 施策評価表

施策	0902	総合的な危機管理の推進	施策担当部等	総務部	部長	田中 博文
			施策担当課等	安全対策課	課長	針山 健
施策の方針	様々な危機から市民の生命、身体及び財産を守るため、危機管理意識の向上や危機管理体制の充実に努める。					

【DO（実施）】

基本計画における目標値

	指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	H30年度	
				H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
①										
②										
③										
④										
⑤										

施策達成状況の説明

国民保護対策事業関連
 ・平成28年度から業務継続計画の策定に着手し、協議・検討を重ね平成29年4月に策定した。
 ・平成29年度から国民保護計画の見直しに着手し、平成30年度に改訂済み。

災害被災者援護事業関連
 ・平成30年度は、5世帯に災害見舞金及び救援物資（日本赤十字社からの預かり品）を支給
 ①4月 全焼 1人暮らし 20,000円支給
 ②7月 全焼 2人暮らし 30,000円支給
 全焼 1人暮らし 20,000円支給
 全焼 5人暮らし 60,000円支給
 ③10月 全焼 1人暮らし 20,000円支給

施策経費

(単位:千円)		H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項
内訳	事業費	565	786	795	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	565	786	795	
人件費		4,599	4,849	-	
フルコスト		5,164	5,635	-	

施策の概要

090201	危機管理意識の向上	新たな感染症の流行や他国からの武力攻撃など、様々な危機が発生した場合に、市民が適切かつ迅速に行動できるよう、平常時から危機に関する調査や想定訓練を実施するとともに、広報等による危機管理意識の普及啓発を行います。
090202	危機管理体制の充実	様々な危機に対し、市が組織として救援・復旧活動などへ迅速・的確に対応するため、業務継続計画の策定や国民保護計画の見直しなど、体制の構築・充実を進めるとともに、国や県、関係機関との密接な連携に努めます。

【CHECK（評価）施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・危機的事象に対する職員の初動対応・応急体制を構築し、各職員に各自の行動、対応等を理解させること。 ・住民に、武力攻撃事態（弾道ミサイル発射等）、テロ攻撃、新型感染症等の国民保護事態に対処するため、日頃の備えや避難行動等（自助・共助を含め）の危機管理意識を醸成させること。 ・国民保護事態に対応する各関係機関との連携を強化・充実させること。
------------------	--

【CHECK（評価）評価調整委員会】

--

【ACTION（改善・改革）】

問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ミサイル攻撃等の武力攻撃及び大規模テロ等が発生した場合に、国及び県からの指示を踏まえ、市民に速やかに警報を発し、避難場所への誘導等を迅速に行う。また、適宜、国民保護協議会を開催し、国民保護計画の改訂を行うとともに、避難実施要領パターンについても現状に沿った改訂を行う。
--	---

令和2年度新規事業

	事業名（仮称）	担当課	R2年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	